

展開する事業群(3-1-6)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		大学との連携の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	20年度実績	19年度実績	18年度実績
留守家庭児童会支援ボランティア	留守家庭指導員としての学生ボランティアの受け入れ( )	社会教育	H17～21	同志社女子大学からの申し出により学生ボランティアの受け入れ実施	未実施	未実施
大学と地域とのコーディネート事業	大学と地域とのコーディネート事業( ) (大学と地域の活動の連携のためのコーディネーターの設置と活用)	社会教育	H18～21	地域住民が中心となって分館公民館で実施している「子どもの居場所づくり」事業に学生が参加、運営協力を行った。	地域住民が中心となって分館公民館で実施している「子どもの居場所づくり」事業に学生が参加、運営協力を行った。	地域住民が中心となって分館公民館で実施している「子どもの居場所づくり」事業に学生が参加、運営協力を行った。
学力の充実・向上と個性を生かす教育の推進	特色ある学校づくり ・ボランティア受け入れの促進 (再掲3-(1)- )	学校教育	H17～21	同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施	同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施	同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施

17年度実績	
保育ボランティア登録者数	16人(市教委主催の講座等で活躍)
(再掲1-(2)- )	市内9小学校区で青少協・PTA・民生児童委員等子ども連にかかわる方が中心となって、子育てのセミナーを開催した。また、講義(座学)だけでなく物作りをとおして子どもと保護者のふれあいのセミナーを開催した。
(再掲3-(1)- )	年間 18回 総利用者数 11,216人
(再掲2-(1)- )	9地域委員会 合計 74事業 参加総数 8,421人
(再掲2-(1)- )	18年度から実施

17年度実績	
<p>事業として行ってはいないが、挨拶など自然なふれあいはある。高齢者から卓球や手品など教わり、楽しく過ごしている児童もある。</p>	
囲碁・餅つき・観劇会・洛南寮・つづきの郷への訪問	2.2回/年
(再掲2-(1)- )9地域委員会 合計 74事業	参加総数 8,421人

17年度実績

親同志、子同志の気軽な交流の場として、地域において実施されている子育て支援事業を人的な支援等により支援した。

京田辺市地域子ども会指導員研修会 2回開催 参加者数 41人  
京田辺市地域子ども会ジュニアリーダー研修会 1回開催 参加者数 27人

17年度実績
延べ利用者数(保護者を含む) 田辺児童館 454人、普賢寺児童館 408人、大住児童館 16,387人 合計 17,249人
延べ利用者数(保護者を含む) 普賢寺児童館 8,580人、大住児童館 2,269人 合計 10,849人
保育所 4園 69回 延べ 494人 地域子育て支援センター 84回 延べ4,393人
14回 延べ222人
次年度3歳児として幼稚園に入園予定の2歳児とその保護者を対象に親子で遊ぶ場を提供し、2歳児の望ましい成長や発達を促すとともに、保護者どうし子育てについて学びあう場とする。6月～2月 月1回 計8回開催した。
12月15日 実施 参加数 8サークル
サークル活動にえぶろんママ・保健師の派遣を行った。
延べ利用者数(保護者を含む) 田辺児童館 325人、南山こどもセンター(子育てサークル 302人、子ども会活動 371人) 合計 998人 ・公民館、住民センターの使用申請を行った。

17年度実績
園庭開放 4園 69回/年 育児講座 1園 3回/年
同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を1月から実施した。 (ボランティア登録者数 15人)、また総合的な学習の時間等で地域の 人材を活用した。社会人講師謝金 小学校582千円、中学校255千円
年間 18回 総利用者数 11,216人

17年度実績
未実施
平成18年度から実施
(再掲3-(1)- )同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。